

三鷹市議会議員

<平成20年4月>

あつみのりひさ

渥美典尚 活動報告



連絡先：〒181-0004 三鷹市新川4-24-7 あつみのりひさ と歩む会

電話：0422-48-6338 FAX：0422-44-9568

www.atsuminorihi sa.net an@atsumiya.co.jp

2月28日から3月31日まで、平成20年三鷹市議会第1回定例会が開催されました。

今回の議会では平成20年度の施政方針が示され、また予算を審議するための予算審査特別委員会も設置され、議案が審議されました。

詳細は市議会HP、議会だよりを御覧下さい。なお、渥美典尚も予算審査特別委員会委員13名の中に選出され、審議にあたりました。

## ◆.....◆ 平成20年第1回定例会（3月議会）

### にて一般質問をしました。

◆三鷹市議会3月議会にて4度目となる一般質問を行いました。質問内容概要と、市側答弁概要は以下の通りです。

『**新型インフルエンザ発生時の対応について**』

#### 【質問】

新型のインフルエンザは免疫をもつ人はほとんどおらず、しかも重症化しやすく、日本の場合約64万人が死亡、全世界では1億4200万人の死亡者がでるとの推計もある。

今のところ、日本を含めたほとんどの国の対策は十分とはいえないが、アメリカでは2003年からホワイトハウス主導で対策がとられており、テロや大災害と並ぶ脅威として国の安全保障のレベルで取組んでいる。

日本における取り組みは、平成19年3月、厚生省の新型インフルエンザ専門家会議が、「新型インフルエンザに関するガイドライン」をとりまとめた。また本年1月29日、与党の新型インフルエンザ対策プロジェクトチームが初会合を開き、「有事」としての検討を始める旨が議論された。さらに2月5日には厚生労働省が検疫法と感染症法の改正案を提出した。

東京都福祉保健局が出した予測では、都民の約30%が罹患すると予測されている。それを基に予測される数は、都内での患者数が約380万人、そのうち、入院患者数は約29万人、死亡者数は約1万4千人である。

この数値を三鷹市にあてはめると、三鷹市民約17万人に対し、患者数は約5万1千人、入院患者数は約4千人、死者数は約180人、ということになる。数値を予測して危機感を煽る事は決して得策とは言えぬが、すぐそこにある危機を認識する上では重要である。これだけの予測数があることへの準備対応を、まだまだ対岸の火事であるように見過ごして良いはずはない。最悪の事態に備えるのが危機管理である。

現在では飛行機による高速の移動が可能であり、ウイルスもあっという間に世界中に蔓延する。世界のどこかで新型のインフルエンザウイルスが発生してから対策を考えるのでは遅きに失する。今すぐにでも市の対応を準備するべきだ。市は、新型インフルエンザウイルス発生時の行動はどのように考えているか？

#### 【答弁】

現在、近隣6市を管轄する東京都多摩府中保健所北多摩南部健康危機管理対策協議会が設置され、連携をとり対策を練っているところだ。

新型インフルエンザが発生した場合、三鷹市では総合対策本部を設置し、法に基づく措置を開始。都実施の防疫対策への協力、周辺住民対応、発生農場がある場合の支援、等を開始する。

医師会、病院と連携をし、各区市町村には「発熱センター」が、医療機関には「発熱外来」が設置され、一般患者と別の診察体制が作られる。

学校では国や文科省、都の行動計画に則り、通学停止や休校などの対応がなされる。

今後も国、都、区市町村と連携をとり、市民

にとって一番身近な自治体として危機管理への準備を進めていく。

### ◆ 補 足 ◆

WHOの発表でも新型インフルエンザはいつ発生してもおかしくない危機的状況だといわれています。日本においても対策が急進展してきており、他国に先駆けてワクチンの流行前接種の臨床研究も検討され始めました。

また、この活動報告編集中の4月28日、東京都福祉保健局より厚生労働省健康局へ緊急の提案が出されました。国が統一的に事前に制度を整え、改めて財政措置を講ずるよう促すものです。先日、日本でもH5N1型鳥インフルエンザウイルスに感染した野鳥が新たに見つかりました。人への感染だけでなく、先ずは家禽への感染も警戒が必要です。

新型インフルエンザ発生時には、デマ等に惑わされない的確な知識や、各家庭での準備も必要とされています。新聞等においても頻繁に取上げられるようになりましたので、事前の知識として身につけておいて頂ければと思います。

三鷹市では、震災・豪雨については行動対策マニュアルが作製されていますが、今後、同等以上の対応をするよう、進言をしていきます。

## ◆.....◆ 三鷹市立の小中一貫校が



### 新たに3校開園しました。

2年前に開設されました『にしみたか学園』（二中・二小・井口小）に続いて、この4月、三鷹市立の小中一貫校として、『東三鷹学園』（六中・一小・北野小）、『連雀学園』（一中・四小・六小・南浦小）、『おおさわ学園』（七中・大沢台小・羽沢小）、の3校が開園しました。

三鷹市では今後、全市でコミュニティスクールを基盤とした小中一貫校を、来年度までに全校（3・4・5中学区）で展開する予定です。

各学校においては、義務教育9年間を通した一貫カリキュラムのもとに、学習内容の確実な定着を図りながら、「地域（三鷹）学習」「英語活動」「IT学習」「生き方・進路指導」など、三鷹市の特色を生かした教育活動を取り入れ、一人ひとりの個性や能力を伸ばしつつ、子どもたちに確かな学力を定着させていきます。

## ◆平成20年度 三鷹市予算が決定◆

平成20年第1回定例会（3月議会）において、3月12日から19日の間、「予算審査特別委員会」が組織され予算審議がされました。

一般会計の予算は578億5,000万円で、前年度予算比2.2%の増となりました。

「市税」収入は351億1,010万9千円で、前年度予算比3億9,833万4千円、1.1%の増を見込んでいます。この増は、納税義務者数の増加などによる「個人市民税」の増が主な要因です。個人市民税については、こうした要因を除くと引き続き伸び悩み状況にあるとともに、「法人市民税」についても前年度に比べ減少する見込です。これに対し「利子割交付金」が64.6%の増、「配当割交付金」が50.1%の増となること等により、「市税」に各種交付金を含めた全体で一定の財源確保ができました。

市税の主なる使い道は下記の通りです。

### \*三鷹市 人口17.5万 一般会計578億円

主な項目	総額（千円）
民生費（福祉、生活保護等）	24,370,477
土木費（道路、再開発等）	5,057,877
教育費（学校関連、図書館等）	7,437,233
総務費（一般管理、戸籍等）	8,181,294
衛生費（ゴミ処理等）	4,528,116
公債費（市債の返済）	4,675,121

↓※参考に近隣他市の予算を掲載します。※↓

### \*武蔵野市 人口13.9万 一般会計552億円

主な項目	総額（千円）
民生費（福祉、生活保護等）	18,012,606
土木費（道路、再開発等）	8,183,060
教育費（学校関連、図書館等）	7,609,175
総務費（一般管理、戸籍等）	8,836,843
衛生費（ゴミ処理等）	5,978,354
公債費（市債の返済）	2,891,924

### \*調布市 人口21.9万 一般会計741億円

主な項目	総額（千円）
民生費（福祉、生活保護等）	27,877,000
土木費（道路、再開発等）	10,548,000
教育費（学校関連、図書館等）	9,257,000
総務費（一般管理、戸籍等）	10,205,000
衛生費（ゴミ処理等）	7,330,000
公債費（市債の返済）	5,006,000